



会報

2016. 1月号
Vol.505

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、輝かしい年を迎えられた事と心からお慶び申し上げます。

昨年、郵政省年賀はがきの干支「羊」のお話を書かせていただきました。本年は干支「サル」のお話です。年賀はがきの切手部分に「サル」の絵が描かれています。12年前（平成16年）の年賀はがきにも「サル」の絵が描かれていました。その時の「サル」は1匹でお湯につかっていました。そばには木桶が1つあります。本年の「サル」はなんと2匹でお湯につかっています。そばには木桶が2つあります。「誰と一緒にのかは想像にお任せします」とデザイナーからの言葉です。私は勝手に「子サル」だと想定しました。12年たつと生まれた子供は小学校を卒業するほど大きく成長します。思わず、自分は12年間何をしてきたのだろうか？と回想いたしました。12年前に平凡な臨床検査技師だった私は岡山県臨床検査技師会常務理事になり、その後の12年間はあっという間に過ぎて今に至っております。めまぐるしく展開していった12年間でした。「賢人は歴史に学び、愚人は経験に学ぶ」と言いますが、私は後者のようです。自身が経験して初めて分かる事がたくさんありました。会の運営に関わって、多くの事を学び、多くの人と知り合いになり、支えられての12年間でした。他人事だった技師会も、今ではどのように運営し、引き継いでいけばいいか、後世のために何ができるのかと考える日々です。

少子高齢化に伴い2025年問題が取りざたされる中、病院の在り方・臨床検査技師の在り方も大きく変化すると考えられます。臨床検査技師に何を求められているかを鋭くキャッチする事で、私達のすべき事も見えてくると思います。検査室の中にいるだけの臨床検査技師、誰でもできる臨床検査技師の業務内容ではこの先、生き残っていく事ができません。検体採取や検査説明相談・病棟・在宅への参入など、今まで想像もしなかった事が現実となってきます。視野を広く持って、出来る事を模索しながら、柔軟に変化しながら進んで行かなくてはなりません。12年後の年賀状のサルがどのようになっているのでしょうか？ 臨床検査技師はどうでしょうか？ 12年後に誇りを持って臨床検査技師と言えるためには、今から将来を見据えて自ら動き出さなくてはなりません。今年がそのスタートの年になれば幸いです。

末尾になりますが、本年も会員・賛助会員の皆様にとって輝かしい1年になります事を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。
平成28年1月

岡山県臨床検査技師会
会長 岡本 由美

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

月	日(曜)	講演会・行事など
1月	17(日)	平成27年度 糖尿病療養指導講演会 「糖尿病を基礎から学び、指導に活かす!!」 会 場：川崎現代医学教育博物館
	23(土)	平成27年度 OT3セミナー 病院の仕事体験「本気で病院ごっこしよう！」 会 場：岡山生涯学習センター 人と科学の未来館サイピア
	23(土)	形態検査部門講演会 「困った病理3・免疫染色の精度管理～その免疫染色、大丈夫!?～」 会 場：岡山大学医学部保健学科 301大講義室
	30(土)	生理機能部門講演会「さあ、はじめよう！血管超音波検査！！」 会 場：岡山大学医学部基礎講義棟 2階講義室
2月	20(土)	形態検査部門講演会「血液 R-CPC的データの読み方」 会 場：川崎医科大学現代医学教育博物館
	25(木)	玉野地区講演会「血液自動分析装置 ヒストグラム・スキャットプロットの見方」 会 場：玉野三井病院 会議室
	28(日)	移植検査部門講演会「輸血の困ったを解決する」 会 場：岡山大学病院 地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)
3月	6(日)	第46回岡山医学検査学会 「残余検体は誰のもの？検査業務・研究と倫理のはざま（仮）」 会 場：川崎医療短期大学

※関連学会・団体行事、後援行事などは、本会報の別ページおよびホームページにも掲載しています。

講習会など行事予定は携帯電話からもアクセスできます。
<http://www.okaringi.or.jp/yotei/mobile/yoteimobile.htm>

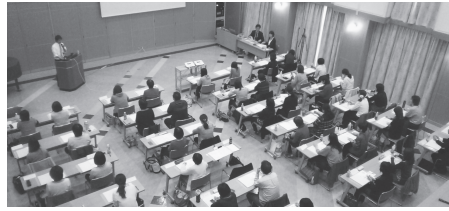


平成27年度岡臨技主催「検査説明・相談の出来る臨床検査技師」養成講習会が開催されました。

岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール 平成27年11月22日～23日開催



日臨技 宮島会長 講演



会場



検査説明の様子

昨年の悪天候とは異なり、穏やかな秋晴れの中、51名の受講者を迎え2日間の日程を終了することが出来ました。昨年に引き続き、日臨技、宮島会長に大変お忙しい中ご無理をお願いしてサプライズ登場して頂き、この講習会に期待するもの、今後の日臨技について熱く語っていただきました。2日目の「検査説明の実際」では、患者役の講師の末盛先生を前に、説明役の検査技師として検査説明を行っていただき、コメントを頂くという、実践さながらの実習を行いました。真剣な説明役に、講師の先生からもお褒めのお言葉を数多く頂きました。

2日間の日程を終えて受講者の方々には、検査説明・相談業務の重要性・方向性が少なからずご理解いただけたのではないかと考えております。この講習会は来年も開催されますので、今回受講できなかった方を含め、次回も多くの方の受講をお待ちしております。

学術部からの お知らせ

総合管理部門講演会

日時 平成28年1月17日(日) 13:00～16:30

場所 川崎現代医学教育博物館

内容 平成27年度 糖尿病療養指導講演会「糖尿病を基礎から学び、指導に活かす!!」

「検査技師も知っておきたい糖尿病のお薬のはなし」

水島協同病院 薬剤部 大西 順子 先生

「糖尿病療養指導における患者病識の把握と活用について」

～医療者側と患者側との病識のズレ、ライフスタイル調査から見てくるもの～

和風会 中島病院 櫻井 博重 先生

「糖尿病治療の管理目標値 ～量より質が求められる時代に～」

医療法人和香会 倉敷スイートホスピタル 松木 道裕 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 500円

問合せ先 岡山赤十字病院 丹下 雅貴

TEL: 086-222-8811 E-mail: mtange@okayama-med.jrc.or.jp

☆講演会のポイント：糖尿病治療の管理目標値は、量より質が求められる時代になっています。臨床検査技師も多様化する糖尿病薬を知っておくことは重要なことです。また糖尿病患者さんの検査データの変動を見るだけでなく、患者さん自身がどのような認識を持っているかを知ることも大切です。

今回の講演会で、糖尿病を基礎から学び、今後の糖尿病療養指導に活かしましょう。

なお、本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として<第2群>1単位を申請中です。

形態検査部門講演会

日時 平成28年1月23日(土) 14:00～16:30

場所 岡山大学医学部保健学科301大講義室

内容 「困った病理3・免疫染色の精度管理～その免疫染色、大丈夫!?～」

「分子標的治療薬の適応を決める重要なバイオマーカー診断」

中外製薬株式会社 古株 靖久 先生

「免疫染色の進め方 - 的手法での精度管理」

岡山赤十字病院 林 栄子 先生

「免疫染色の進め方 - 自動染色での精度管理 -」

岡山大学病院 那須 篤子 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 500円

問合せ先 岡山大学病院 医療技術部 藤田 勝

TEL: 086-235-7760 E-mail: me7911@hp.okayama-u.ac.jp

☆講演会のポイント：免疫組織化学は、今や病理診断になくてはならない技術のひとつ。その染色手法には、これまでにさまざまな改良が重ねられ、染色結果の精度は高くなりました。しかし、病理診断結果にコミットするこの技術には、その精度を管理し、保証することが何よりも重要です。今回の講演会では、免疫染色の精度管理のあり方を考えながら、手法と自動染色それぞれの立場の、精度を保証する技術や工夫を学びたいと思います。

生理機能部門講演会

日時 平成28年1月30日(土) 13:00～17:00

場所 岡山大学医学部基礎講義棟 2階講義室

内容 「さあ、はじめよう！血管超音波検査！！」

「下肢動脈超音波検査」

姫路赤十字病院 林 愛子 先生

「腎動脈超音波検査」

心臓病センター榊原病院 有高 進悟 先生

「下肢静脈超音波検査」

倉敷中央病院 横田 佳代子 先生

生涯教育点数 専門-20点 参加費 500円

問合せ先 岡山大学病院 医療技術部 渡辺 修久

TEL : 086-223-7151 E-mail : watan-n@cc.okayama-u.ac.jp

☆講演会のポイント：これから血管超音波検査（腎動脈、下肢静脈、下肢動脈）をはじめようと考えている方、もう一度、初心に帰って検査方法、テクニックを見直したい方、様々なニーズに応えるべく、各領域の経験豊富な先生に講演していただきます。この機会に、是非、頭の中を整理して、聞きたい事を聞いておきましょう。

形態検査部門講演会

日時 平成28年2月20日（土） 14：30～16：30

場所 川崎医科大学現代医学教育博物館

内容 「血液 R-CPC的データの読み方」

岡山大学病院 渡部 俊幸 先生

生涯教育点数 専門-20点 参加費 500円

問合せ先 金田病院 中央検査科 見村 典子

TEL : 0867-52-3250 E-mail : KENSA_KH@yahoo.co.jp

☆講演会のポイント：今、血液学的検査は分析装置にかけるだけで数値情報として結果が表示されます。検体検査をおこなっている検査技師は直接患者さんと顔を合わせる機会は少ないのですが、1本の採血管により患者さんとながっています。今回は得られた検査値から、どこまで患者さんの身体に起こっている病態を推測することができるか。その考え方などをご教示していただきます。明日からの検査業務で、今まで気づかなかったものが見えてくるかもしれません。

注意事項：駐車場は外来駐車場をご利用ください。（1時間100円）自費でお願いします。

玉野地区講演会

日時 平成28年2月25日（木） 19：00～20：30

場所 玉野三井病院 会議室

内容 「血液自動分析装置 ヒストグラム・スカッタプロットの見方」

ベックマン・コールター株式会社 新保 文代 先生

生涯教育点数 専門-20点 参加費 500円

問合せ先 玉野三井病院 高津 昌吾

TEL : 0863-31-4187 E-mail : tak2@mes.co.jp

☆講演会のポイント：血球計数や白血球分類は、自動分析装置による測定が一般的です。皆さんはヒストグラムやスカッタプロットを確認されていますか？生化学分析装置において、反応曲線の確認からデータの正しさや異常反応の確認を行うことができるように、血液自動分析装置でも同様に、ヒストグラムやスカッタプロットを確認することにより、データの信頼性を確かめること、異常反応を見つけること、また数字に現れない重要な情報を得ることなどができます。血液自動分析装置の基礎について、一緒に再確認をしましょう。

移植検査部門講演会

日時 平成28年2月28日（日） 14：00～16：10

場所 岡山大学病院 地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）

内容 「輸血の困ったを解決する」

生涯教育点数 専門-20点 参加費 500円

問合せ先 玉野三井病院 高津 昌吾

TEL : 0863-31-4187 E-mail : tak2@mes.co.jp

☆講演会のポイント：今回の輸血部門講演会は、事前に皆様から募集しました『輸血の困った』について、考察します。「血液型で反応が弱いんだけど…。直接クームスが陽性、次は何をすれば…。緊急時の輸血対応はどうしよう…。」当日は一緒に「困った」を解決しましょう。

渉外部からの お知らせ

平成27年度健康づくり講演会・臨床検査展が開催されました。

11月14日（土）岡山コンベンションセンター 2階レセプションホールにおいて、一般県民対象の標記講演会を開催しました。あいにくの雨模様で、客足はのびませんでした。従来は検査項目に加え血圧と頸部エコーを増やして実施したので、参加された方々には大変好評でした。

講演会では、倉敷市委託事業地域包括支援センター 倉敷市倉敷中部高齢者支援センターセンター長 白神浩亨先生より、座ったまま体を動かしたり、隣の人と一緒にやろうというゲーム等を教えて頂き、楽しく脳トレを実践しました。

「岡山弁再発見」では、岡山弁協会会長の青山融先生の軽妙なトークに、1時間半があっという間でした。参加された方々の笑い声が話の各所で聞かれました。ご参加の皆様、有難うございました。来年も多数の参加をお待ちしています。



関連団体からの ご案内

第3回岡山シスメックス肝炎セミナー

日 時	平成28年1月17日(日) 13:30~15:45
場 所	岡山コンベンションセンター イベントホール
内 容	「NASHの診断、進展、肝発癌はバイオマーカーで予測できるか？」 「C型肝炎と肝細胞癌の治療 -最新の話と課題-」

※詳細は、平成27年12月号会報に同封の別紙案内をご確認ください。

平成27年度OT3セミナー

日 時	平成28年1月23日(土) 12:00~16:00
場 所	岡山生涯学習センター 人と科学の未来館サイピア
内 容	病院の仕事体験「本気で病院ごっこしよう！」

☆講演会のポイント：今年度のOT3セミナーは「本気で病院ごっこしよう！」のタイトルのもと、小・中学生を対象に臨床検査技師、臨床工学技士、診療放射線技師の仕事を体験していただくこととなりました。未来ある子供たちに、私たちのことを知ってもらえる機会にしたいと考えています。小中学生はもちろん、家族、知人、友人などより多くの方々をお誘いあわせの上、ご来場ください。もちろんスタッフとしての参加も歓迎です。

平成27年度 日臨技中四国支部臨床血液部門研修会

日 時	平成28年1月24日(日) 10:00~15:30
場 所	川崎医療短期大学体育館 講義室1
テ ー マ	「血液検査の標準化」

※詳細は、平成27年12月号会報に同封の別紙案内、又は技師会HPをご確認ください。

香川県臨床検査技師会

平成27年度 臨床化学・免疫血清検査研究班 合同研修会

日 時	平成28年1月24日(日) 8:40~16:00
場 所	香川大学医学部附属病院 臨床講義棟 2階講義室
テ ー マ	「糖尿病と検査」

※詳細は、平成27年12月号会報に同封の別紙案内、又は技師会HPをご確認ください。

平成27年度 第1回一般検査研修会 (認定一般検査技師資格更新指定研修会申請中)

日 時	平成28年2月7日(日) 9:30~16:30 (受付開始9時10分から)
場 所	香川県社会福祉総合センター 第一中会議室
テ ー マ	「臨床検査を見て、聞いて、感じて」

※詳細は、平成27年12月号会報に同封の別紙案内、又は技師会HPをご確認ください。

平成27年度 日臨技中四国支部生理部門研修会

日 時	平成28年3月12日(土) 10:00~16:00
場 所	山口県総合保健会館第1研修室
テ ー マ	「コンタクトも落ちる、目からウロコの虚血性疾患 (心臓・下肢)」

※詳細は、1月号会報に同封の別紙案内をご確認ください。

◇同好会のご案内

微生物同好会《CLUB細菌》

日 時	平成28年2月25日(木) 19:00~ 「研究発表会」
場 所	岡山済生会総合病院 健診センター
問合せ先	岡山協立病院 臨床検査科 入江 由美

TEL: 086-271-0941 (直通) E-mail: yirie@okayama-health.coop

総務部からの お知らせ

平成28年度 日本臨床衛生検査技師会・岡山県臨床検査技師会年会費の引き落としについて

日本臨床衛生検査技師会および岡山県臨床検査技師会の年会費(日臨技10,000円+岡臨技5,000円)は、前納制となっております。

1. 口座を登録されている方

平成28年2月29日(月)に引き落としの予定です。残高などにご注意ください。

2. コンビニエンスストアからの振り込みの方

振込用紙が送付されます。平成28年3月31日までにお支払いをお願いします。口座振替を選択されていない方は、日臨技付加サービスの保険への無料加入ができません。ご了承ください。また、業務軽減のためにも口座振替をお願いします。口座登録方法など詳細は、日臨技ホームページをご確認ください。

【会員のページへのアクセス方法】 ユーザー名: okayama パスワード: sinpo658 でログインしてください。

◇岡山県の会員動向◇

会員数: 1,348 (10月1,347)
平成27年11月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

倉敷中央病院 臨床検査技術部: 前田 敦子まで
TEL: 086-422-0210(内3726) E-mail: a_maeda@kchnet.or.jp